

プリペイドサービスがさらに便利に

～プリペイド式携帯電話のリチャージが郵便局のATMでも可能に～

ボーダフォン株式会社(本社:東京都港区、社長:ビル・モロー)は、プリペイド式携帯電話サービス「ボーダフォンプリペイドサービス」において、郵便局のATM(現金自動受払機)でリチャージ(通話料の追加登録)ができるサービスを、2006年4月3日(月)より開始します。¹

ボーダフォンでは、電子決済サービス「Pay easy(ペイジー)²」を利用して、みずほ銀行などの銀行6行のATMからプリペイド式携帯電話にリチャージができるサービスを、2005年10月に日本で初めて導入しました。今回、「Pay easy」が全国2万台以上の郵便局のATMに対応することにより、合計8つの金融機関、約4万台のATMで「ボーダフォンプリペイドサービス」のリチャージができるようになります。

プリペイド式携帯電話は、購入後に通話料をチャージすることでご利用いただけるようになりますが、通話料を追加登録するリチャージは、プリペイドカードをご購入いただくほかに、「プリペイドオンラインリチャージ」³、ATM、インターネットバンキングおよび「ボーダフォンライブ!」⁴でも行うことができます。今回、郵便局のATMでリチャージができるようになるだけでなく、4月17日(月)よりインターネットバンキングでリチャージができる銀行が1行増え、合計43の金融機関で「ボーダフォンプリペイドサービス」のリチャージが可能となります。

ボーダフォンでは、「通話にかかる支出をコントロールしたい」というお客さまのご要望にお応えするため、プリペイド式携帯電話サービスを提供していますが、安心してサービスをご利用いただくため、販売時における店頭などでの契約者本人確認を実施しています。今後も本人確認強化を徹底するとともに、お客さまにはさらに便利にご利用いただけるよう取り組んでまいります。

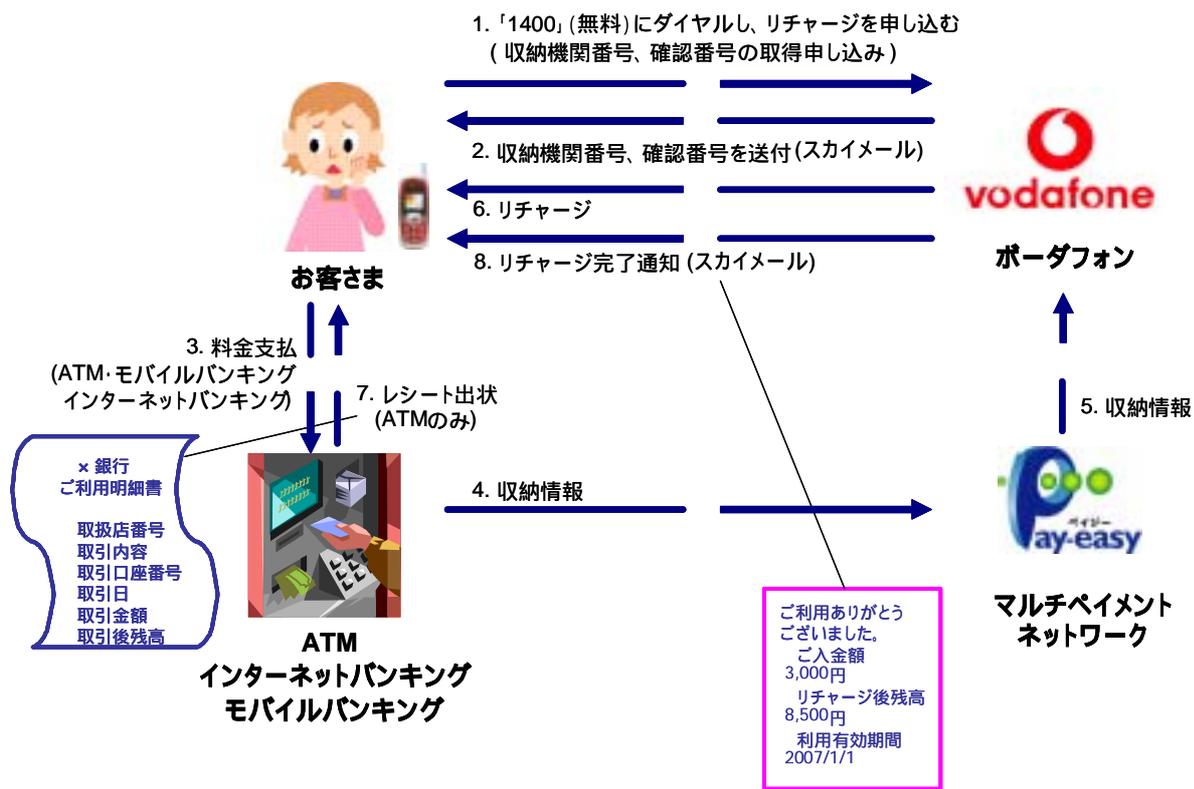
「Pay easy」を使ったリチャージサービスの利用イメージや取扱金融機関の詳細は、別紙をご参照ください。

- 1 東海地域を中心に販売しているプリペイド式携帯電話「Pi」を除く、すべての「ボーダフォンプリペイドサービス」のお客さまにご利用いただけます。
- 2 「Pay easy」は、金融機関を中心に組織された日本マルチペイメントネットワーク推進協議会が構築した、「マルチペイメントネットワーク」を活用した決済サービスです。
- 3 あらかじめ登録したクレジットカードでパソコンからリチャージができるサービスです。
- 4 モバイルバンキングを利用してリチャージができる金融機関は、別紙をご参照ください。なお、「ボーダフォンライブ!」は、プリペイド式携帯電話からご利用いただけません。

以上

- スカイメール、Piおよびプリペイドオンラインリチャージは、ボーダフォン株式会社の登録商標または商標です。
- Vodafone、Vodafone live!、ボーダフォンプリペイドサービスおよびスピーチマークデバイスは、Vodafone Group Plcの登録商標または商標です。

<「Pay easy(ペイジー)」を使ったリチャージサービスの利用イメージ>



<「Pay easy(ペイジー)」を使ったリチャージサービスが利用可能な金融機関>

金融機関	インターネット	ボーダフォンライブ!	ATM	金融機関	インターネット	ボーダフォンライブ!	ATM
みずほ				山陰合同		×	×
三菱東京UFJ			×	中国			×
三井住友				広島			×
りそな				百十四			×
埼玉りそな				福岡		×	×
北海道			×	佐賀			×
青森			×	東和			
みちのく		×	×	栃木			×
千葉	×	×		京葉		×	
東京都民			×	東日本			×
横浜			×	静岡中央		×	×
北越			×	中京		×	×
北陸			×	第三		×	×
北國			×	トマト			×
福井			×	愛媛		×	×
静岡		×	×	佐賀共栄			×
スルガ			×	八千代			×
大垣共立			×	信用金庫			×
十六			×	信用組合			×
京都			×	労働金庫			×
紀陽			×	郵便局			
鳥取			×				

一部、取り扱いができない信用金庫や信用組合、労働金庫があります。

・ 4月17日(月)より静岡中央銀行でもリチャージが可能になる予定です。ご利用いただける金融機関は、今後追加してまいります。